

# 経尿道的前立腺レーザー蒸散術の診断・治療に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

**研究期間：2020年10月22日～2025年3月31日**

## 〔研究課題〕

光選択的前立腺レーザー蒸散術の治療成績に関する後ろ向き研究

## 〔研究目的〕

前立腺肥大症に対する光選択的前立腺レーザー蒸散術の治療経過を明らかにし、より安全な治療法を検討することを目的としています。

## 〔研究意義〕

帝京大学医学部附属病院では、泌尿器疾患の原因を明らかにし、正しく診断し、より有効で安全な治療法を開発することを目標として、さまざまな研究を行っています。このような研究活動の基礎になるのが、実際に当科を受診された患者さんの診療録(カルテ)の情報です。患者さんの診療録に記録されている各種の臨床情報、検査結果、治療内容と経過などの医学情報は、病気やその治療法の解明のために大変貴重なものです。そこで、当科では、過去に当院を受診された患者さんを対象として、診療録に記録されている情報を解析し、患者さんの診療に役立つ情報を取得し、医学の発展に貢献したいと考えています。

光選択的前立腺レーザー蒸散術(PVP)は波長 532nm のレーザー光を前立腺に照射し、レーザー光の吸収によって組織温度を 100℃以上にすることで組織中の水分を蒸発、前立腺組織を減少(蒸散)させる術式です。本研究では、過去に当院で当該手術を行った前立腺肥大症の患者さんの診療録を調査し、今後の治療の改善に役立つ知見を得ることを目的としています。

## 問い合わせ先

研究責任者: 木村将貴 (帝京大学医学部附属病院泌尿器科講師)

研究分担者: 中川徹、山田幸央、金子智之、萩原奏、吉村巖、坂本昭彦、柳田和己、吉田剛大 (帝京大学医学部附属病院泌尿器科)

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211 (代表) [泌尿器科内線 33709]